

十三回メーデーの運動は、日本に於ける労働運動の歴史に於て、最も重要な一頁を占むるべきものである。この運動は、労働者階級の団結と階級意識の向上を促し、社会正義の實現を求めた。この運動は、労働者階級の団結と階級意識の向上を促し、社会正義の實現を求めた。この運動は、労働者階級の団結と階級意識の向上を促し、社会正義の實現を求めた。

機関紙大阪労働者大連支所  
財團法人協同會大阪支所

産階級解放ノ運動ニ奮進シナケレバナライ時期ダト思フ。

全國労働 大森 種一

諸君、第十三回メーデーヲ迎ヘ諸君達ノ燃ユルガ如キ其血ト其力ニヨツテ如實ニ現ハシタト我々ハ斷言スルノデアリマス。我々ハコレタリアートノ全世界ニ於ケル全世界ノ到ル處ニ此メーデーヲ行ヒ熱ト血ニヨツテ闘ヒ抜ヒタデアヨウ事ヲ祝福スル、併シナガラ今日ノメーデーヲ意義アル所謂國際的ナ一ツノ大キイ無産階級ノ力トスル以上我日本ニ於キマシテモ色々稱ヘラレテ居ル所謂國家社會主義ノ此運動ニ對シテ我々ハ國際的ナメーデーヲ信スル限リ之ト戦ヒ取ラネバナライナイト思ヒマス。尙今日此意義アルメーデーヲ通ジテ無産階級ノ其腕ト熱ト力トニヨツテ資本主義ヲ奪ヒ取ラネバナライナイト思ヒマス

總指揮 全國労働 大矢 省三

第十三回メーデーモ各団体ノ日常ノ訓練ト雪辱の攻勢ノ下ニ堂々